

## 講師紹介

北京天則経済研究所 理事長



茅 于軾

1950年上海交通大学機械学部卒業同年、チハル鉄道局機関車操縦士、エンジニア歴任、1955年北京鉄道科学研究所入社、1958年右派と指定され下放、1985年中国社会科学院アメリカ研究所副研究員、研究員歴任、1986年ハーバード大学ヴィジット・スカラー、1993年中国社会科学院を退職、北京天則経済研究所を設立、理事長  
中国エネルギー研究会副理事長兼任。

日本経済新聞社 編集局 アジア部長



後藤 康浩

早稲田大学政経学部政治学科卒業、豪ボン大学経営学修士(MBA)。1984年日本経済新聞社入社。88年バーレーン支局駐在、90年ロンドン(欧州総局)駐在、97年北京(中国総局)駐在。2002年には、日経CNBCキャスター、論説委員を兼務、現在、編集局アジア部長。著書に「強い工場-モノづくり日本の現場力」、「強い工場-モノづくりの新日本モデル」(いずれも日本経済新聞社刊)。

財団法人霞山会 事務局次長 主席研究員



阿部 純一

埼玉県生まれ。上智大学外国語学部卒、同大学院国際関係論専攻博士前期課程修了。シカゴ大学(1979-81)、北京大學(1985-86)留学。現在、(財)霞山会主席研究員、事務局次長。専門は中国軍事・外交、東アジア安全保障。著書に「中国軍の本当の実力」(ビジネス社)「中国と東アジアの安全保障」(明德出版)など。

富士通総研 経済研究所 主席研究員



柯 隆

中国南京市生まれ、1988年来日、92年愛知大学法経学部卒業、94年名古屋大学大学院修士(経済学)。専門は開発金融および中国経済論。財務省外国為替審議会委員歴任など。  
著書:「中国の不良債権問題」(日本経済新聞出版社)ほか。

富士通総研 経済研究所 主席研究員

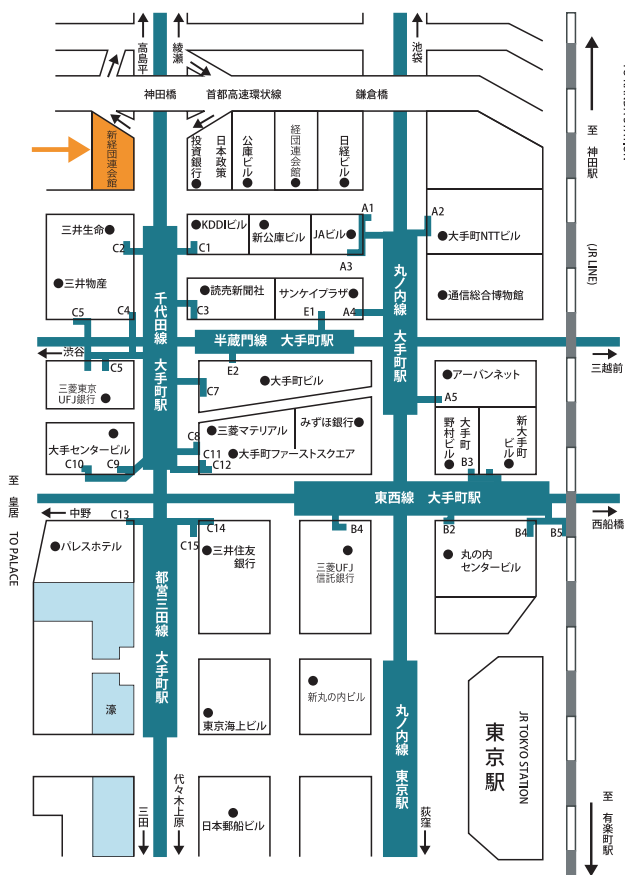


金 堅敏

中国浙江大、横浜国立大(博)卒。中国国家科学技術委員会(1985-91年)、(株)青花社植野1997年を経て、1998年に入社。専門は、多国籍企業戦略、中国・アジア経済・産業等。著書・論文に『自由貿易と環境保護』(風行社)、日本経済新聞社「経済教室」 「日本企業の中国市場開拓 ガバナンスの強化を」など。

## 会場案内 ACCESS

新経団連会館 〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2  
[2階国際会議場] TEL (03)6741-0222(直通)  
Shin Keidanren Kaikan 1-3-2 Otemachi, Chiyoda-ku, Tokyo  
100-8188, Japan



- 東京メトロ千代田線「大手町」駅(C1出口)
- JR線「東京」駅(丸の内北口)より徒歩20分

日中同時通訳付  
参加費：3,000円

株式会社 富士通総研

(特別企画コンファレンス事務局)  
〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1  
(ニューピア竹芝サウスタワー11階)  
TEL (03) 5401-8434(ダイヤルイン)  
FAX (03) 5401-8409

◆ ホームページからお申し込みください ◆

<http://jp.fujitsu.com/fri/>

<特別企画コンファレンス>

## 金融危機に立ち向かう 中国経済の行方

~日本企業にとってのチャンスとチャレンジ~

日時：2009年6月11日(木) 13:20~17:20

会場：新経団連会館 2階国際会議場

参加費：3,000円

ご来場のお客様全員に弊社研究員による  
新著「華人経済師のみた中国の実力」  
(日本経済新聞出版社刊)をプレゼント

株式会社 富士通総研(FRI)

FUJITSU RESEARCH INSTITUTE

# 金融危機に立ち向かう中国経済の行方 ～日本企業にとってのチャンスとチャレンジ～

## ご挨拶

拝啓 新緑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、富士通総研では、この度、「金融危機に立ち向かう中国経済の行方」と題する特別企画コンファレンスを開催することにいたしました。

昨年の金融危機をきっかけに、中国の経済成長も減速に転じました。それ以降、中国政府は景気を刺激するために、金融緩和と大規模な財政出動を実施しています。

中国経済がこのまま回復に向かうのか、世界が注目しています。とくに、日本では、中国経済の回復に対する期待がいっそう高まっています。そこで今回のコンファレンスでは中国経済の内実に焦点を当てることにいたしました。

ご多用中のことと存じますが、当コンファレンスにご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

株式会社 富士通総研  
代表取締役会長 高島 章

13:20-13:30

開会挨拶

富士通総研 代表取締役社長

長谷川 展久

13:30-14:20

基調講演

「裕福と公平への道～金融危機にこそ問われる中国の実力～」

北京天則経済研究所 理事長

ぼう 茅 于軾

14:20-14:50

研究報告①

「金融危機下の中国経済～政策と課題～」

富士通総研 経済研究所 主席研究員

か 柯 りゅう 隆

14:50-15:20

研究報告②

「重要性の増す中国市場～日系企業の戦略の検証～」

富士通総研 経済研究所 主席研究員

じん 金 じゃんみん 堅敏

15:20-15:35

休憩

15:35-17:10

パネルディスカッション

「金融危機と日中協力の新展開」

■パネリスト

北京天則経済研究所 理事長

茅 于軾

財団法人 霞山会 事務局次長 主席研究員

阿部 純一

富士通総研 経済研究所 主席研究員

柯 隆

富士通総研 経済研究所 主席研究員

金 堅敏

■コーディネーター

日本経済新聞社 編集局 アジア部長

後藤 康浩

17:10-17:20

閉会挨拶

富士通総研 専務取締役

根津 利三郎